

家族のかたち



並村菊子《涼夜》1969年

2026
6月20日(土)～8月9日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

香美市立美術館

休館日：毎週月曜日(7月20日は開館し、翌日休館)

入場料：一般400円(20名以上団体200円)、高校生以下無料
割引等、料金の詳細についてはHPをご覧ください。

<https://www.city.kami.lg.jp>



関連企画

館長または学芸員による作品解説
会期中毎週日曜日 14:00～
展示室にて開催 ※入場料要

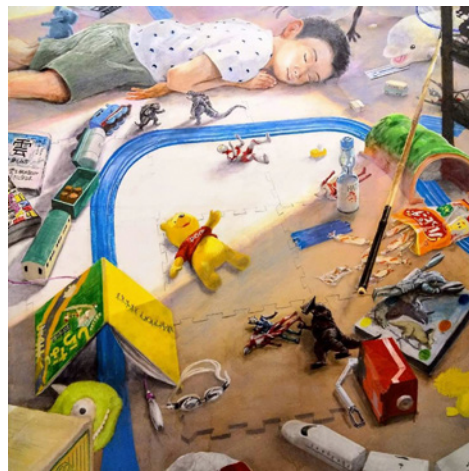
主催/香美市立美術館

後援/高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・
KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・エフエム高知・KCB高知ケーブルテレビ・KCTV香南ケーブルテレビ

KAMI CITY MUSEUM OF ART
香美市立美術館
〒782-0041 高知県香美市土佐山田町262-1 プラザ八王子2F



上村菜々子《KINsp_043》2025年



中村達志《午後4時の混沌(カオス)》2021年

家族のかたち

2026
6月20日(土)〜8月9日(日)



島村悠《晩飯時にうっかり自分が死んだ時の話して、それを聞いてご飯食べながら泣きそうになってる嫁さんの絵》2026年



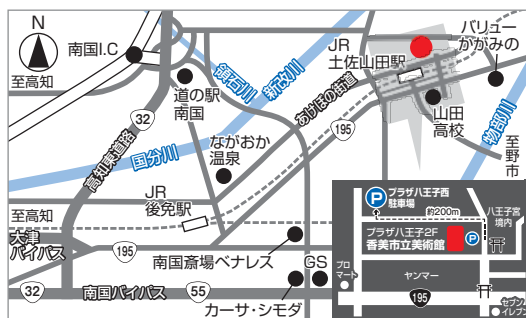
石見陽奈《あたりまえであるように》2023年



丸岡敬子《甘えと同化》2026年

当館の収蔵品の中から、「家族」をモチーフにしたものを選び、石見陽奈・上村菜々子・島村悠・中村達志・丸岡敬子の5名の子育て世代である作家の作品と合わせて展示します。収蔵品に描かれた、明治・大正・昭和の家族像と、現存作家が描く現代の家族像を一堂に目にする事で、時代を超えて、人が社会に生きる「家族」について作品を通して味わっていただきたいと思います。

【外部出品作家】石見陽奈・上村菜々子・島村悠・中村達志・丸岡敬子



【交通案内】

- JR土佐山田駅下車 徒歩約7分
- 高知自動車道南国ICから あげほの街道経由 車で約15分
- 国道195号線沿いの県立山田高等学校 東側の信号を北進、八王子宮の西隣
- 高知龍馬空港より車で約15分



香美市立美術館
KAMI CITY MUSEUM OF ART

〒782-0041 高知県香美市土佐山田町 262-1 プラザ八王子 2F
TEL: 0887-53-5110 FAX: 0887-53-5498